

## 議会基本条例推進特別委員会 会議録

|   |                |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |
|---|----------------|----------|--|-----|------|-------|-----|-------|----|-------|--|----|
| 開催年月日   | 平成28年3月3日（第8回） |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |
| 開催の場所   | 湖西市役所 第1議員会議室  |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |
| 開閉会時刻<br>並びに宣告  | 開 会            | 午後 3時05分 |  |     | 委員長  | 馬場 衛  |     |       |    |       |  |    |
|   | 閉 会            | 午後 3時29分 |  |     | 委員長  | 馬場 衛  |     |       |    |       |  |    |
| 出席並びに<br>欠席議員<br><br>出席 17名<br>欠席 1名<br><br>〔凡例〕<br>○は出席を示す<br>▲は欠席を示す<br>●は公務欠席を示す | 議席             | 氏名       |  | 出欠  | 議席   | 氏名    |     | 出欠    | 議席 | 氏名    |  | 出欠 |
|   | 1              | 福永 桂子    |  | ▲   | 7    | 渡辺 貢  |     | ○     | 13 | 島田 正次 |  | ○  |
|   | 2              | 菅沼 淳     |  | ○   | 8    | 吉田 建二 |     | ○     | 14 | 馬場 衛  |  | ○  |
|   | 3              | 土屋 和幸    |  | ○   | 9    | 加藤 弘己 |     | ○     | 15 | 牧野 考二 |  | ○  |
|   | 4              | 高柳 達弥    |  | ○   | 10   | 竹内 祐子 |     | ○     | 16 | 中村 博行 |  | ○  |
|   | 5              | 楠 浩幸     |  | ○   | 11   | 荻野 利明 |     | ○     | 17 | 神谷 里枝 |  | ○  |
|   | 6              | 佐原 佳美    |  | ○   | 12   | 豊田 一仁 |     | ○     | 18 | 二橋 益良 |  | ○  |
| 説明のため<br>出席した者の<br>職・氏名   |                |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |
|   |                |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |
|   |                |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |
|   |                |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |
| 職務のため<br>出席した者の<br>職・氏名   | 局 長            | 松本 裕行    |  | 次 長 | 尾崎 修 |       | 書 記 | 長田 裕二 |    |       |  |    |
|   |                |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |
| 会議に付した事件  | 別 紙 の と お り    |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |
| 会議の経過   | 別 紙 の と お り    |          |  |     |      |       |     |       |    |       |  |    |

# 議会基本条例推進特別委員会会議録

平成 28 年 3 月 3 日（木）

湖西市役所 第 1 議員会議室

## 湖西市議会



[午後3時05分 開会]

○楠副委員長 それでは、本会議の後、お疲れのところではございますが、所定の定足数に達しておりますので、ただいまから第8回になります議会基本条例推進特別委員を開催いたします。

以降の進行につきましては、委員長、よろしくお願いいたします。

○馬場委員長 どうも、一般質問の後、皆さん、御苦労さまでございます。

きょうは外のほうも大分気温のほうも上がりまして、ちょうど議場よりか、ここのほうがちょっと涼しいかなと、ちょっと気持ちがいいかなと感じております。

第8回の議会基本条例推進特別委員会を始めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、ただいまから議事に入りますが、発言は必ず挙手の上、指名に基づき、マイクのスイッチを入れて御発言ください。本日の予定は次第のとおりでございます。

それでは、議事に入らせていただきます。

(1) 各分科会の報告(提言案)についてを議題とさせていただきます。

最初に、運用研究分科会長、御報告をお願いいたします。

○渡辺運用研究分科会長 それでは、運用研究分科会の御報告をさせていただきます。

資料はお手元にお配りがされてありますとおりでございます。

資料の一番最後に提言の案というのが載っております。ごらんいただければわかるんですが、この提言は、前回、1月15日でしたかね、この会議で報告をさせていただいておまして、皆さんにはお知らせしてあるんですけども、その後、有志7人で鎌倉の市議会を訪問して勉強させていただきました。ちょっと都合があつて2人は行けなかったんですけども、7人で行ってまいりました。

それから、田原市には議会運営委員会ということで、分科会ではありませんけれども、分科会のメンバーも何人か田原市へ行ってまいりましたので、この二つを、反省をするというか、検証をするというか、そういう意味で、ここに報告があるように2月18日の日に第10回目の分科会を開催いたしました。

その結果、提言の修正箇所を申し上げますが、提言の修正箇所は、7番目に、「『議会改革』など、共通のテーマによる、近隣自治体との議会交流について具体化を目指すこと。」ということですが、この近隣自治体の前に、実は、「田原市や新城市など」という表現が前にはありました。これは、田原市へ行って話をしたということもあるんですけども、これ以外に豊橋市や浜松市もあるし、そのほかのところもあるので、具体的な都市名を挙げるのをやめようということで、これは削除をさせていただきました。変えたところは、これだけであります。

特に意見があったのは3番目のところで、ICTを活用していこうということで、これは、田原市もかなりの取り組みを進めているということと、鎌倉市もそういう状況だということもありまして、湖西市もずっと1年間やってきた経過の中では、一部の人に消極的な意見がずっとあったんですけども、その人がみずから、「これをやるべきだ」ということを言って、特に強調しておいてほしいということでありましたので、これは、この場だけの話ですけども、3番目のICTはもっと進めることを勉強していこうと、研究していこうという声がありましたということ報告して、報告の内容です。

あと、ちょっとつけ加えますと、鎌倉市の話で印象に残ったのは、議会報告会の回数は私の町のほうが先進地なんですけど、やったことは、報告時間は短くして意見聴取会を長くしようと。意見聴取会に、このオープンミーティングという手法を使ったということで、これは、それなりに評価できるんじゃないかという印象。

それから、自由討議は実施要綱をつかったということで、実施要綱ももらってきましたので、また、それも参考に今後のこちらのほうの進め方にして参考にしていけばいいんじゃないかなという、そういうお話がありました。

以上、報告とさせていただきます。

○馬場委員長 ありがとうございます。

ただいま報告いただいた内容で、何か確認したい点がございましたら、よろしくお願ひいたします。  
よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 いいですか。はい。それでは、今の報告のとおりということにさせていただきます。

次に、広報・公聴分科会の報告となりますが、初めに、1月20日、21日に群馬県桐生市と東京都東村山市へ行ってきましたので、行政視察報告を私のほうから報告をさせていただきます。広報・公聴分科会については、また分科会長のほうから報告をさせていただきます。先に報告をさせていただきます。

視察先につきましては、今申し上げましたとおり、群馬県桐生市、東京都東村山市でございます。行ったメンバーについては、広報・公聴分科会9名でございます。視察日は平成28年1月20日、21日。

視察理由といたしまして、当市も5年前より議会改革を進めてまいりました。前年度12月に議会基本条例を制定することができました。今年度4月1日の施行となり、この4月、統一地方選挙で改選となり、4人が入れかわりました。6月の議会では議会基本条例推進特別委員会が設置され、運用研究分科会、広報・公聴分科会が設置されました。前年度、議会報告会が開かれていなかったため、早速報告会を企画し、11月初旬、市内5カ所で開催し、そのまともを終わったところであります。他市の広報広聴の実施状況を知りたくて、早稲田大学マニフェスト研究委員会が発表している、順位が我々の市より上で、人口も極端に違いのない群馬県桐生市、東京都東村山市に視察をお願いいたしました。

視察先との関係です。群馬県桐生市「広報広聴」について。

19日よりの寒波で雪が西日本に降り、新幹線のおくれがあり、浜松駅で1時間おくれの出発でした。午後1時ごろ着きました。桐生市のお勧めのソースカツ丼をいただいた後、桐生市さんの対応ですが、迎えから食事のところまで、視察が終わって、市内をざらっと回って駅まで送っていただきました。本当にありがたかったです。

群馬県桐生市「広報広聴」で行っていることは、次のようなことを実施していました。

1. 点目として、議会だより。特別委員会としてはやっていない。議長の諮問機関としてやっていた。
2. フェイスブックですが、議会としての行事を写真とコメントをつけて発信していた。
3. ツイッターについては、事務局員が中心となり、議会としての決議された内容を中心に情報発信していた。
4. 議会中継については、本会議のインターネット中継（ライブ中継、録画中継）を配信している。
5. 議会情報番組、「KJ」といまして、議員が議会のPR、一般質問の解説などをラジオ番組で発信しておりました。

6番目の議会報告ですが、定例議会が終了後、年に4回、基本的には公民館を中心に全議員が出席して行っていました。実行委員会形式で、2年ごと、議員の半数が実行委員となり実施していた。報告会は議会終了後1会場で1回行われ、今までに15回行われていました。内容は、定例会議会報告が1時間、意見交換会、「地域の現状と課題」というテーマで1時間、アンケート記入時間で行っていました。アンケートの回答は、議員が調べ、インターネット及びまともを各公民館に回答を置き、周知している状況でした。報告会の様子はユーチューブで録画公開をしている。報告会の司会は特別委員長で、議長が質問を受け、内容については所管の委員長または議員です。ここの議員の回答は3分の持ち時間で、個々の考えは差し控えるとのこと。

7番、議長定例記者会見。定例会終了後開催し、議案の審査結果や議員別表決の状況等について発表している。

東京都東村山市の「広報広聴」について。

1. 議会だより。広報広聴委員会があり、市議会だよりや議会ホームページの編集、議会報告会や意見交換会の運営など、議会の広報広聴に関することを8人でやっていました。
2. フェイスブック。議会としての行事を写真とコメントをつけて発信していた。
3. ツイッター。事務局員が中心となり、議会としての議決された内容を中心に情報発信していました。

4. 議会中継。本会議のインターネット中継（ライブ中継、録画中継）を配信している。

5. 議会報告会。定例議会が終了後、年に3回、基本的には市民センターと東村山駅の市民ステーション「サンパネル」で、昼夜同じ内容で2時間行っていました。報告会は広報広聴委員が中心となり行うが、欠席議員もある。参加者は平成27年11月20日で26人、平成27年11月22日で16人と少ない。市民に周知するためのポスターをつくり、開催日には駅前でのチラシ配りを行っていました。これからは地域へ出向いての報告会を検討している。内容は、委員会ごとに委員の紹介後、議案、請願・陳情の審査過程と結果の報告を行っていました。この後、委員会報告に対する質問、意見交換を行っていました。

6. 市民と議会アンケートを実施している。問1では、「年代」「性別」「お住まい」。問2では「市議会議員選挙に行きますか」。問3では「議会だよりを読みますか」。問4では「市議会ホームページを見たことがありますか」。問5「議会のインターネット録画配信を見たことがありますか」。問6「市議会を傍聴したことがありますか」。問7「市議会に望むことは何ですか」。問8「市議会が基本条例の制定を進めていることについて、御意見がございましたら御記入ください」。問9「市議会に対する意見や要望がありましたら御自由にお書きください」等がありました。市民の現状がわかり、議会が市民に寄り添っていかうとする姿が伺えました。

事務局に庶務係、議事係、広報推進係があり、広報に重点が置かれていると感じた。

今回の視察で感じたこと。

議会を市民に理解してもらうために、情報を幾つも重ねて発信していることがわかった。また、広報広聴の必要性を感じました。どこも議会報告会の参加者をふやすことに腐心していることがわかりました。

まとめ1といたしまして、両市議会では年4回の議会報告会を実施、ともに議会報告会の方法、内容に工夫が見られた。市民参加を得るための努力も感じ取れました。

市議会の活動や内容、議会としての考えなどを市民に情報発信して理解を得ることが大事。発信だけでなく、市民から意見を聞くことも必要である。先進地、桐生市、東村山市とも、議会基本条例の制定、議会報告会開催など、議会改革への積極的な取り組みが見られるが、市民の理解度については未知数、ただ努力あるのみと考えます。

まとめ2といたしまして、議会報告会の開催方法について。議会だより発行に合わせる、グループディスカッションと予算・決算特別委員会公開は参考になり、特に予算・決算特別委員会公開は早急に取り組みたいと思いました。議会報告会のあり方は、湖西市が特段悪いわけでもないということと、広報広聴の重要性を再認識できました。基本条例施行2年目に向け、今後、広報広聴をどのように充実させていくか、活発な議論・討論を交わし、方向づけしていくことが重要です。

まとめ3、東村山市ですが、議場が議員、傍聴者にもよくできている。特に、議員の質問は自席で行い、映像撮影がどの場所でも自在にできるよう設備されている。また、机も、椅子も、人間工学に基づいて参考となった。議会報告会も年4回あるので意見を聞くだけの会もあり、回答は次回とすることをやったりして、工夫とチャレンジをしていた。

まとめ4、毎定例会後の議員報告会は、かなり負担であると思われた。議員全員が出席し全員で答弁を行う方法は驚きであった。参加者減少に対応し、短時間での意見交換会を検討していた。全体として、「思いつくことのできることは何でもやってみたが」感はうなずけた。議長の定例記者会見を「必要に応じて」に切りかえるなどからも推定される。

まとめ5、報告会の参加者の減少は共通の課題であり、グループディスカッション方式による議論の活性化は一つの方針と思われる。当市においても、従来の報告会方式とあわせ、小規模を前提とした意見交換会の方法を取り入れてみたい。議会中継録画の方式も、経費はかかっているが非常に見やすい形となっており、取り入れたい方式である。

以上、報告といたしますが、詳しく見たい方は報告書が議会事務局にありますので参考にしてくださいということで、分科会長の報告を代読させていただきました。ちょっと長くなって申しわけありません。

以上です。

先立ちまして、福永委員の欠席を言うのを忘れました。体調が悪くて帰られたということですので、御了承いただきたいと思えます。

この視察報告について、何か御意見ございますか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 よろしいですか。ありがとうございます。

それでは、次に広報・公聴分科会長、報告をお願いいたします。

○中村広報・公聴分科会長 広報・公聴分科会のまとめとしまして、我々は皆さんの御協力で議会報告会が実施できました。この報告会の報告書も、皆さんの御協力で完成したところであります。ありがとうございます。

提言としましては、議会として広報・広聴は重要であると。分科会でなく、議会だよりを含め、広報広聴特別委員会や実行委員会形式などを、議員全員で方向性を決めるべきだということを一応提言としてまとめました。我々のこの内容については、議員として、また、議会として続けていくべきことでありますので、こういう形で一応提言としまして、次回から進める中のことについては、以下に記載したとおりでございます。議会報告会関連と広報・広聴会関連ということで、まとめてあります。我々としては、大きな主題としては、広報・広聴ということは重要であるので、これからも続けていくような形にしたいということを提言としてまとめました。

それで、運用研究分科会のほうの内容もありまして、運用研究分科会のほうは、一応1年で大体的にはまとめたいということもありますので、我々のほうとしては、報告会をやった結果、視察をした結果、報告のとおり、続けていくことをやるべきだということを提言いたします。

そういうことで、あとはその関連で次回のときに我々のほうから、皆さんのほうから意見がありましたものをその下に並べてあるので、それを参考にして進めてもらいたいということで提言といたします。

よろしくをお願いします。

○馬場委員長 はい。広報・公聴分科会長からの報告であります。

ただいま御報告いただいた内容について、何か確認をしたい点がございましたら、よろしくをお願いいたします。お手元にあると思いますので参考にしていただいて、何か確認等ございましたら、お願いいたします。

加藤委員。

○加藤委員 先走ったことなんですけれども、これは、両方とも分科会が一応提言をされてまとめたということなんですけれども、そうすると、これで4月からはどういうふうになるのでしょうか。

○馬場委員長 それについては、この後の流れになっていきます。一度ここで本特別委員会を締めるか締めないかについて、これからお話しさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。ほかにはよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 はい、ありがとうございます。確認もよろしいという、御了承ということでございますので、次に進めさせていただきます。

各分科会におかれましては、御提言案をまとめていただき、まことにありがとうございました。

次の(2)議会基本条例推進特別委員会調査報告書(案)についての議題に入っていきますが、各分科会から提出をいただいた提言案は別紙のとおりまとめさせていただきました。基本的に提言に沿ったものとなっておりますが、一度御確認をお願いいたします。案がお手元にあると思います。ほとんどそれぞれ分科会から御提言いただいたものを順次羅列したという形になっております。各それぞれの分科会でも御承認をいただいた意見でございますので、よろしくをお願いいたします。

○事務局 委員長。

○馬場委員長 はい。

○事務局 事務局からです。ただいまの案のこちらのほうの1ページ目を開いていただきまして、3番、委員会開催等の状況と内容、米印のところ、「開催の詳細は、報告書〇ページ以降」ということで載っております。この案を作成いたしましたときにはページ数が決まっておりました。ここは、「〇」のところを「4」という数字を入れていただきたいと存じます。議会のほうで今後その報告をするときには、ここに「〇」のところに「4」という数字が入りますので、ここで御了解をいただきたいと思います。

以上であります。

○馬場委員長 今の訂正、よろしいですね。確認のほうはよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 いいですか。

〔「いいです」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 それでは、次に進めさせていただきます。

この特別委員会は1年をめどとして調査研究をしていくといたしましたので、この内容でよろしければ、調査報告書を議長に提出したいと思っております。まだ調査研究が必要であるということでしたら、この特別委員会は調査研究が終了するまでとなっておりますので、御意見等のある方は御発言をお願いしたいと思います。

〔「もう終わりでいいです」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 では、特に御意見もないようですので、この議会基本条例推進特別委員会調査報告書を議長へ提出することで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 ありがとうございます。また、本3月定例会最終日に報告をもって調査終了として進めてよろしいか、お諮りしたいと思います。

〔「結構です」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 異議もないようですので、そのように決定させていただきます。

その他ということで、ほかに何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 それでは特にないようですので、以上で終了といたします。

では、閉会をお願いいたします。

○楠副委員長 それでは、以上をもちまして、第8回になりますけれども、議会基本条例推進特別委員会を終わりたいと思います。

お疲れさまでした。

〔午後3時29分 閉会〕



湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長 馬場 衛